

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

Study * Cafe 千種

記入年月日: 令和 2年 2月 26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		エレベーターを完備している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		定期的なアンケート調査は行っていないが、毎月の電話面談等での保護者の声に沿えるよう努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		全指導員がモニタリングに参加し、二回の検討を経た上で作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		可能な限り保護者から検査結果等を頂き、支援に活用させて頂いている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		前月のお便りで各利用日のプログラムをお知らせしてプログラムが固定化しないようにし、各指導員が考案したプログラムを実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		月一回課題設定会議を実施し、毎月の課題の設定・評価を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		必ず事前・事後MTGを実施し、支援の情報や重要事項を共有し、支援にあたっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		支援報告書を作成し、支援上の気づきや注意点等を、次回の支援に引き継いでいる。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		該当の利用者の支援担当者が同席する。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		支援上の必要に応じて可能な限り連携を行うよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現在、行っていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		利用者に無理のない形で検討予定。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		月一回電話面談を行い、家庭との情報共有を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		電話面談等において意識的に努めている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		電話面談等において意識的に努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今後保護者会を開催することを検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月一回「Study * Cafe通信」というお便りを送付したり、ブログに情報を掲載したりしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		行事といえるイベントは開催していないが、開催する際には留意したい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	今後該当する利用者が現れることを考え、対応を検討する予定。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		現在、該当する利用者はなし。デイ内での食べ物・飲み物の交換・譲渡は禁止にしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		